

平成29年5月24日
4号

保 健 だ よ り

二条保育園

手足口病

本日5月24日現在 1歳児 ことり組 1名

先週より、熱の上り下がりのあった子どもが、手足口病であったとのことです。引き続き、お子さんの様子に注意してください。

京都府感染症情報センター 京都小児重症患者診療情報システム管理部 長村敏生Drより

エンテロウイルスが原因となる手足口病は4歳位までの幼児を中心に夏季に流行します。過去には2011年と2013年に大流行がありました。予後良好な疾患ですが、稀に急性髄膜炎や脳炎などを引き起こすことが知られており、死亡する例もみられます。

感染後3~5日の潜伏期間の後、口腔粘膜、手掌、足底や足背などの四肢末端に2~3mmの水疱性発疹が出現します。発熱はあまり伴わず、体温は38度以下のことがほとんどです。

特異な治療法はなく、発疹に対して外用薬は用いられません。水分補給と手洗いが重要です。治療後からも便からの感染がありえますので、排便後の手洗いを特に徹底してください。

『BeWell65』で対応をお願いいたします。登園届が必要です。

